



酒田出張所ニュース

第 141 号
令和 5年 11月6日 発行

国土交通省 東北地方整備局
酒田河川国道事務所
酒田出張所



今年も白鳥が
最上川にやってきた！

酒田一中生の職場体験学習

10月2日～3日、酒田市立第一中学校の生徒2名が、職場体験学習で酒田河川国道事務所を訪れました。

酒田出張所には10月2日に来訪し、最初に出張所長より河川管理についての説明を受け、その後は現場で河川パトロールや堤防の除草・集草・梱包作業を体験しました。

河川パトロールでは、不法投棄された蛍光灯を発見し、タブレットに入力しました。

生徒からは「草刈機の操作など、とても貴重な体験ができ、また新たな知識を身につけることができました。」という感想が聞かれました。



タブレットに入力



パトロール中に蛍光灯を発見！



刈草を梱包



除草機械をリモコンで操作

若手職員勉強会

10月19日、酒田河川国道事務所を含む県内3事務所の「若手職員勉強会」が行われました。

この勉強会では、ICT（情報通信技術）を活用した最上川下流河道掘削工事現場の見学や、掘削した土砂の運搬先である「道の駅 鳥海」の移転建設現場を見学しました。

参加した職員からは、「水中を掘削してもバックホウは大丈夫ですか。」などの質問がたくさんあり、有意義な勉強会となりました。

バックホウの説明



「道の駅 鳥海」の移転建設現場



工事の進捗状況をパソコンで確認

台風期の堤防徒歩点検

台風の大雨による洪水に備え、管内の最上川と京田川の堤防およそ30kmを点検しました。10月3・6・11・13日の4日間に分けて徒歩により目視で確認し、堤防に小動物によると思われる穴や舗装の剥がれ等を発見しました。穴はその場で職員が埋め戻し、舗装も後日、修繕しました。



巣穴



剥がれた舗装

第2回 酒田地区 安全講習会

10月25日、当事務所酒田地区での工事や業務を受注している企業と事務所職員、社会保険労務士の87名が参加して、第2回安全講習会が開かれました。

実際に工事の現場にて危険な箇所がないかを確認し、意見を出し合うことで参加者の安全衛生への意識の向上が期待されます。



現場事務所



現場